



2024年5月7日

各位

会社名 株式会社ナカヨ
代表者名 代表取締役社長 貫井 俊明
(コード番号6715 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 常務執行役員
管理統括本部長 岩本 修
(TEL 027-253-1006)

減損損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期において、減損損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。これに伴い、2024年2月29日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上について

2024年3月期において、当社に減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損にかかる会計基準」に基づく回収可能性を検討した結果、減損損失として1,385百万円を計上する見込みであります。

2. 業績予想の修正について

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,100	△530	△440	90	20.14
今回修正予想(B)	17,200	△660	△590	△1,260	△281.99
増減額(B-A)	100	△130	△150	△1,170	
増減率(%)	0.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	17,086	△974	△858	△708	△159.00

修正の理由

2024年3月期の連結業績予想につきまして、2024年2月29日に公表した業績予想より売上高が増加したものの、昨年度、部材調達難の環境下で先行手配した部品の納入が想定以上に進み棚卸資産の評価増加により、営業損失660百万円、経常損失590百万円、特別損失として上記減損損失を計上することにより、親会社株主に帰属する当期純損失1,260百万円となる見込みであります。

今後について

今後の取り組みとして、工場生産品の抜本的構造改革を行ってまいります。具体的な施策として、生産拠点・生産設備の集約を検討しております。この施策を実施することで、人員配置の最適化や作業の合理化、リードタイムの短縮により営業利益に貢献できると期待しております。

今後とも、顧客満足を第一に考え、主力ビジネスホンの機能追加やスマート X 事業の製品ラインナップ拡充に向けた製品開発、各種 IT サービスや保守サービス等を含めたビジネスソリューションの提供による事業拡大を推進すると共に、全社的な業務の効率化も継続してまいります。

なお、期末配当金につきましては、1株当たり40円を予定しており、前回発表から変更はありません。

(注)上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上